



■はじめに

この Tips は目的別に Axis ネットワークデバイスの設定方法を簡単に説明しています。それぞれの機能やパラメーターの内容について詳しくは、ユーザーズマニュアルをご覧ください。

目次

Q1.IP アドレスを変更するには/固定の IP アドレスを設定するには 2

Q2 サブネットマスク・デフォルトルーターを設定するには 2

Q3.画像の大きさや圧縮率を変えるには..... 2

Q4.画像を明るくする・暗くするには 2

Q5.画像を回転させるには..... 2

Q6.蛍光灯によるちらつきをなくすには..... 3

Q7.日付・時刻を設定するには 4

Q8.画像に日付や時刻を挿入するには 4

Q9.フレームレートの目標値を設定するには..... 5

Q10.音声の送受信を有効にするには(音声対応機種のみ)..... 5

Q11.デフォルトの画像表示フォーマットを変えるには 6

Q12.プリセットポジションを登録するには(PTZ 対応カメラのみ) 6

Q13.管理者(root)パスワードを変更するには 6

Q14.本体を再起動するには 6

Q15.本体をリセットする(工場出荷時に戻す)には..... 6

Q16.サーバーレポートをダウンロードするには 7

Q17.ファームウェアをアップグレードするには 7

Q1.IP アドレスを変更するには/固定の IP アドレスを設定するには

[現在割り当てられている IP アドレスでデバイスにアクセスできる場合]

1. ブラウザで Axis ネットワークデバイスにアクセスします。
2. [設定]>[TCP/IP]の順にクリックし、[IPv4]欄で[手動 IP および手動 DNS]を選択します。
3. IP アドレスの値を変更します。必要に応じて[サブネットマスク]、[デフォルトルーター]、[ドメイン名]、[プライマリ DNS サーバー]、[セカンダリ DNS サーバー]の値を設定し、[保存]をクリックします。

[現在割り当てられている IP アドレスでデバイスにアクセスできない場合]

Axis Device Manager で IP アドレスを割り当ててください。IP アドレスの割り当てがうまくできない場合は、ユーザーズマニュアルの「工場出荷時の設定にリセットする」をご覧ください。本体を出荷状態に戻してから、再度 IP アドレスを割り当ててください。

Q2 サブネットマスク・デフォルトルーターを設定するには

1. ブラウザで Axis ネットワークデバイスにアクセスします。
2. [設定]>[TCP/IP]の順にクリックし、IPv4 欄で[手動 IP および手動 DNS]を選択します。
3. サブネットマスク、デフォルトルーターの値を設定し、[保存]をクリックします。
※デバイスに固定で IP アドレスを設定しているときにのみ設定できます。

Q3.画像の大きさや圧縮率を変えるには

1. ブラウザで Axis ネットワークデバイスにアクセスします。
2. [設定]>[ストリーム]の順にクリックし、[解像度](画像サイズ)を変更します。
3. 同じページの[圧縮]項目のスライダーで圧縮率を変更します。

Q4.画像を明るくする・暗くするには

1. ブラウザで Axis ネットワークデバイスにアクセスします。
2. [設定]>[画像]の順にクリックし、[輝度] のスライダーで数値を変更します。

Q5.画像を回転させるには

1. ブラウザで Axis ネットワークデバイスにアクセスします。
2. [設定]>[システム]>[向き]の順にクリックします。
3. [ストリームの回転]をクリックし 0°、90°、180°、270°の 4 つから角度を選択します。

Q6. 蛍光灯によるちらつきをなくするには

1. ブラウザで Axis ネットワークデバイスにアクセスします。
2. [設定]>[画像]の順にクリックします。
3. [露出モード]を変更します。東日本エリアでは[ちらつき防止(50Hz)]とし、西日本エリアでは[ちらつき防止(60Hz)]に変更します。

Q7. ホワイトバランスを調整するには

1. ブラウザで Axis ネットワークデバイスにアクセスします。
2. [設定]>[画像]の順にクリックします。
3. ホワイトバランス項目で以下のいずれかから選びます。

自動

光源の色を自動的に識別し、それに合わせて色を補正します。通常はこの設定をお勧めします。ほとんどの状況で使用できます。

自動 - 屋外

光源の色を自動的に識別し、それに合わせて色を補正します。通常はこの設定をお勧めします。屋外のほとんどの状況で使用できます。

カスタム - 屋内

蛍光灯以外の人工照明がある部屋向けの固定カラー調整。通常の色温度が約 2800 K の場合に適しています。ホワイトバランスウィンドウの右下隅を動かしてサイズを変更し、ドラッグして移動します。

カスタム - 屋外

色温度が約 5500 K の晴天気象条件向けの固定カラー調整。ホワイトバランスウィンドウの右下隅を動かしてサイズを変更し、ドラッグして移動します。

カスタムスポット

白色の被写体を利用して、ホワイトバランスを固定します。ライブビュー画像の中で、カメラに白として解釈させる被写体に円をドラッグします。

固定 - 蛍光灯 1

色温度が約 4000 K の蛍光灯向けの固定カラー調整。

固定 - 蛍光灯 2

色温度が約 3000 K の蛍光灯向けの固定カラー調整。

固定 - 屋内

蛍光灯以外の人工照明の部屋向けの固定カラー調整。通常の色温度が約 2800 K の場合に適しています。

固定 - 屋外 1

色温度が約 5500 K の晴天気象条件向けの固定カラー調整。

固定 - 屋外 2

色温度が約 6500 K の曇天気象条件向けの固定カラー調整。

現在の状態で固定

※記載の内容は予告無く変更することがあります。記載の内容は 2018 年 11 月現在のものです。

現在の設定を保持し、照度に変化しても補正を行いません。

※機種により上記のオプションがすべてそろっていない場合があります。

Q7.日付・時刻を設定するには

Axis ネットワークデバイスの時刻を設定する場合、以下のいずれかの設定方法があります。

- A) 内部時計を使う(製品によっては内蔵電池を持たないため、電源を入れなおすとリセットされます。)
- B) NTP サーバーと同期する(NTP サーバーに時刻同期を行います。正確に時刻を合わせたい場合におすすめの方法です。)

【内部時計を使う場合】

1. ブラウザで Axis ネットワークデバイスにアクセスします。
2. [設定]>[システム]>[日付と時刻]の順にクリックします。
3. [日付と時刻の自動設定]を OFF にします。
4. 日時を年、月、日、時、分の項目にそれぞれ入力します。
5. [タイムゾーン]を[GMT+09(大阪、札幌、ソウル)]に変更します。

【NTP サーバーと同期する場合】

1. ブラウザで Axis ネットワークデバイスにアクセスします。
2. [設定]>[TCP/IP]>[現在のネットワーク設定]の順にクリックします。
3. [IP アドレス][サブネットマスク][IPv4 デフォルトルーター][プライマリ DNS サーバー][セカンダリ DNS サーバー]が設定されていることを確認します。
※上記の項目が設定されていない場合は、「Q.1.IP アドレスを変更するには/固定の IP アドレスを設定するには」を参照して設定して下さい。尚、NTP サーバーの値を IP アドレスで設定する場合は[プライマリ DNS サーバー][セカンダリ DNS サーバー]の設定は不要です。
4. [設定]>[システム]>[日付と時刻]の順にクリックします。
5. [日付と時刻の自動設定]を ON にし、[NTP サーバーに接続する]項目で[手動]を選択します。
6. [NTP サーバー]項目で NTP サーバーの IP アドレスかホスト名を入力します。
7. [タイムゾーン]を[GMT+09(大阪、札幌、ソウル)]に選択します。

Q8.画像に日付や時刻を挿入するには

1. ブラウザで Axis ネットワークデバイスにアクセスします。
2. ライブビュー画像の下の歯車マークをクリックし、[適応解像度]を OFF にします。
3. [設定]>[オーバーレイ]>[日付]>[時刻]の順にクリックします。
4. 現在の日付と時刻がライブビューに表示されるようになります。

Q9. フレームレートの目標値を設定するには

フレームレートは帯域やその他の条件により上下しますが、アクシスネットワークデバイスでは、フレームレートの目標値を設定することが可能です。

1. ブラウザで Axis ネットワークデバイスにアクセスします。
2. [設定]>[ストリーム]の順にクリックします。
3. フレームレートに数値を設定します。

※数値の範囲はフレームレート項目の下に以下の記載があります。フレームレートをゼロのままにするとフレームレートは現状で可能な最大値となります。

例)[0...30]

Q10. 音声の送受信を有効にするには(音声対応機種のみ)

1. ブラウザで Axis ネットワークデバイスにアクセスします。
2. [設定]>[ストリーム]の順にクリックします。
3. [音声]項目の[対象]を ON にします。
4. [設定]>[音声]の順にクリックします。
5. [オーディオを有効にする]をクリックします。
6. [モード]項目で音声モードを以下から選びます。

フルデュプレックス

双方向の音声送信を同時に行えます。

ハーフデュプレックス

音声データが送信および受信されますが、同時には行われません。

シンプレックス - ネットワークカメラスピーカー専用

音声データはスピーカーを通じて送信のみが行われます。

シンプレックス - ネットワークカメラマイク専用

音声データはマイクロフォンを通じて送信のみが行われます。

※機種により利用できるモードが異なります。

7. [入力]項目でマイクの種類を選びます。外部マイクを接続する場合、接続したマイクがプラグインパワーマイクの場合はマイク電源を ON にしてください、ダイナミックマイクや電源を別途供給するタイプのマイクを接続した場合はマイク電源を OFF にしてください。
8. ブラウザを再起動し再度 Axis ネットワークデバイスに接続します。

Q11.デフォルトの画像表示フォーマットを変えるには

1. ブラウザで Axis ネットワークデバイスにアクセスします。
2. ライブビュー画像下の歯車のマークをクリックし、[ビデオ形式]項目で、H.264、MJPEG、静止画像の三つから選択します。

Q12.プリセットポジションを登録するには(PTZ 対応カメラのみ)

1. ブラウザで Axis ネットワークデバイスにアクセスします。
2. [設定]>[PTZ]の順にクリックします。
3. プリセットポジションに登録したい場所までカメラを動かします。
4. プリセットポジション下の+マークをクリックします。
5. 名前を登録し、[保存]をクリックします。
※[ホームポジション]項目を ON にするとその場所がホームポジションとして登録され、ネットワークデバイスのライブビューウィンドウに[Home(H)]が表示されます。[Home(H)]をクリックすると登録した位置にカメラが移動します。

Q13.管理者(root)パスワードを変更するには

1. ブラウザで Axis ネットワークデバイスにアクセスします。
2. [システム]>[ユーザー]の順にクリックします。
3. [root]をクリックし、[新しいパスワード]、[パスワードの再入力]に新しいパスワードを入力し [保存]をクリックします。

Q14.本体を再起動するには

1. ブラウザで Axis ネットワークデバイスにアクセスします。
2. [システム]>[メンテナンス]の順にクリックします。
3. [リセット]項目の[再起動]をクリックします。
4. 「再起動しますか」と表示されるので、[再起動]をクリックします。

Q15.本体をリセットする(工場出荷時に戻す)には

1. ブラウザで Axis ネットワークデバイスにアクセスします。
2. [システム]>[メンテナンス]の順にクリックします。
3. [リセット]項目の[デフォルト]をクリックします。
4. 「すべての値をリストアしますか」と表示されるので、[デフォルト]をクリックします。

Q16.サーバーレポートをダウンロードするには

1. ブラウザで Axis ネットワークデバイスにアクセスします。
2. [システム]>[メンテナンス]の順にクリックします。
3. [レポート]項目の[サーバーレポートをダウンロード]をクリックします。
4. サーバーレポートがローカル PC にダウンロードされます。

Q17.ファームウェアをアップグレードするには

1. www.axis.com/support/firmware にアクセスし、お使いの機種 of 最新ファームウェアファイルダウンロードします。
2. ブラウザで Axis ネットワークデバイスにアクセスします。
3. [システム]>[メンテナンス]の順にクリックします。
4. [ファームウェアのアップグレード]項目で[ファイルの選択]をクリックし、ダウンロードしたファイルを選択しアップロードします。
5. [アップグレード]をクリックします。